

2023年6月13日(火)

日刊工業新聞掲載

プラス再生水分・汚れ分離

日本シーム、洗浄脱水機

【さいたま】日本シーム(埼玉県川口市、社長)は、プラスチック再生工程で付着した水分と汚れを分離する。高速回転機を開発、発売した。

状を工夫し、硬質プラスチックだけでなくフイルムなどの軟質プラスチックも機械に巻き込みます。装置が停止するトラブルも防げる。大きさも同社従来機より小型化した。価格は消費税抜

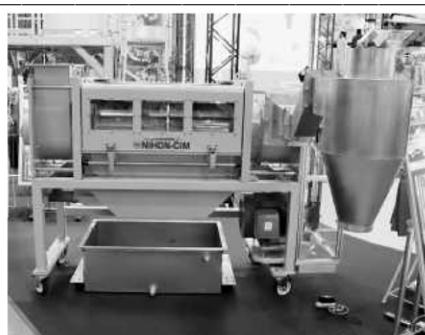
きで800万円。年間15台の販売を目指す。

新製品の「シーガルFD-400」写真

は、硬質系や軟質系のプラスチックを投入して洗浄と脱水、分離を行つて排出する。装置

をガルウイング状に開閉できるため、メンテナンスをしやすくした。

食品残渣(ざんさ)が付着したプラスチックのほか、農業用プラスチックやラミネート付きフィルムの洗浄や脱水にも使うことができる。選別機やフレーク回収機などと組み合わせたシステムとして提案する。



2023年6月13日(火)
日刊工業新聞掲載